

CAD/CAM の現状と進化 ～Total solutions for Digital Dentistry～

今野智之

昨今、歯科では CAD/CAM テクノロジーの導入により高品質な補綴装置が安定的に供給できるようになった。CAD/CAM 冠の保険収載をきっかけとし CAD/CAM 機器が普及する様になったが、2014 年度から今日に至るまで CAD/CAM システムの運用方法も応用的になり、より便利なツールとして使用されてきている。

また、CAD/CAM マテリアルの進化も目覚しく、特にジルコニアに関しては日進月歩である。そこで本講演では、ソフトウェアの進化とマテリアルの変遷、現時点でどれだけデジタルワークフローが可能になっているかを考察し、これからの展望と可能性の実際を、CAD/CAM システムをデモ機として使っていただいて、会員の皆様と、ディスカッションし、プレゼンとともに、学べる機会をお届けしたい。